



2024年11月15日
第710号

1部10円(組合員は組合費に含む)
郵便振替00960-7-117274

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 増田 俊道
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

賃金・一時金団交 一時金0.1月引き上げ 再任用は0.05月 再任用冷遇続く

「評価・育成」システムへの異論を許さず

第一回目の交渉で、組合は今年度おこなわれた「評価・育成」システムの教職員アンケートの回答項目のおかしさについて追及しました。前回(2017年)はアンケート対象が抽出されていましたが、今年は全教職員が対象となっています。回答項目は教育委員会が作成し、集計等を外部委託したものであることが分かりました。その回答項目は、システムについて肯定的な回答から選択するようになっており、(まるで万博への参加意向アンケートと同じ)各自の意見を記入する自由記述がありませんでした。そのため、

途中でアンケートに回答することを止める人も多かったはずですが、回答率は68.5%(前は75%)でした。

人事委員会勧告をなぞる回答

最終回答となった2回目では、人勧をなぞる回答となりました。期末・勤勉手当の0.1月引き上げ(再任用は0.05月)／年、初任給と若年層に重点的な賃上げなどです。初任給の引き上げは人手不足の解消を図るため、ここ数年顕著になっていますが、人勧を待っての引き上げでは次年度以降への影響に止まります。また、中高年教職員(40歳代後半以降)に対しての賃上げは昨年度よりはましになりま

したが、月3300円に止まります。そのような中で、大きな改善としては再任用職員への住居手当の支給です。支給内容については交渉時点では未確定としましたが、フルタイムでありつつも住居手当がなかったという不利益が解消されることとなります。一方、扶養手当については配偶者の引き下げと子の引き上げを行うとしました。来年度は経過措置となり、2026年度から配偶者部分がなくなり、子ども1人あたり13000円にまで引き上げられる予定です。

常勤職員の賃上げに準じる形で非常勤講師の報酬も引き上げられることとなりますが、具体的な額についてはまだ調

整中です。しかしながら、他の職員と同様の賃上げを措置要求している外国語英語指導については一般的な給料表に基づかないとして今交渉では回答はありませんでした。

今回の賃上げについては今年4月に遡っての支給となりますが、時期については条例制定後になり現時点では未定となります。

高田晴美(副執行委員長)

当面の日程

- 11月30日(土)13:30~16:30
エル視聴覚室 草の根市民集会
変えたらアカン! 平和憲法
- 12月8日(日) 関西電力本店前
13時 関電包囲大集会 デモあり
とめよう! 原発依存社会への暴走
主催:老朽原発動かすな! 実行委員会

神戸市団交 KATE 期末・勤勉手当を勝ち取る!!

11月6日、組合は神戸市と賃金・一時金団交を行いました。

神戸英語指導助手(KATE)である組合員たちは、この間賃金の改善を神戸市に要求し続けてきました。しかし、神戸市は組合の要求に応えることなく、賃金・一時金は10年以上も据え置かれ続けていました。

2度の法改正も無視

2020年度の会計年度任用職員導入に関する団交でも、期末手当の支給を可能とする法改正など、賃上げ要因は揃っていると組合は要求を強めました。神戸市は会計年度任用職員となることで処遇変更を不利益にならないようにす

るとだけ回答し、賃金は据え置かれてきました。

この間、物価高騰が進むことで実質賃金の低下が顕著になるなか、総務省は2024年度から今までの期末手当のみならず、勤勉手当も支給可能とする法改正を通知しました。これを受けて、2023年度の団交ではこのまま据え置きの状態が続くようでは、組合としてもあらゆる方策を立てて闘っていくことになることと告げたところ、神戸市は現状に問題があることは認識しているとし、2024年度からの賃金について改めて組合に提案をしたいとの回答したことから、組合は提案を待つとして2023年度の賃金・一時金団交を終えていました。



やっと提案内容が明らかに

組合は神戸市からの提案を待ち続けましたが、10月になってやっと提案の骨子が明らかになりました。今まで支給していた期末報酬を廃止し、他の会計年度任用職員と同様に期末・勤勉手当を支給するというものでした。

団交ではKATEの職務内容を改めて確認し、改正地公法と併せて期末・勤勉手当を2024

年4月に遡って支払うということが提案されました。今まで頑なに賃上げを拒否してきた神戸市ですが、やっと法の趣旨に沿った回答を引き出すことができました。

期末・勤勉手当の月数は人事委員会勧告通りとすることを改めて要求し、組合は神戸市の提案に合意しました。

酒井さとえ(書記長)

第12回なくそう！官製ワーキングプア大阪集会

11月2日、エルおおさかで第12回官製ワーキングプア大阪集会が開かれました。分科会と全体会とあわせ、112名が参加しました。

午前の分科会では、3つのテーマに分かれて報告がありました。組合が参加した第1分科会では、会計年度任用職員制度が始まって以降の自治体の実態が報告されました。国は会計年度任用職員の導入時、「公募」によらない任用の上限を3年としていましたが、今年6月末に「3年公募」を廃止し、総務省マニュアルの改正を通知しました。同時期に出された人事院事務総局人材局企画課長通知では、公募によらない再採用について、

どこに向かう？公共サービス～もっと市民の声を～

公募を行うことで一定数の応募者がいるとしても、職務経験を有する者の方が適当であると判断される場合としていきます。国の方針を受け公募を廃止する自治体もある中、名古屋市では5年公募を実施したため、今年度末で保育園で働く会計年度任用職員1200名もの人が「雇止め」になると大問題になっています。幼



い子どもたちを預かる公務をどう考えているのでしょうか？続けて働きたいのにどうなるのか不安という声を聞きました。会計年度任用職員制度が始まる前は非正規の人も労働組合法が適用され、団体交渉もできていたが、制度が導入され、労働組合で闘う権利を一方的に奪われてしまっている現状についても報告が続き

ました。

午後からの全体会では、会計年度任用職員の賃金、労働条件の見直しが報告され、今後の取り組みや運動の進め方などを報告し合い、労働者として正規も非正規も同じ仕事なら、同じ賃金を支給され、病気になっても安心して休むことができる、雇用の心配をしなくても希望すれば働き続けることができる当たり前の生活がおくれるような制度にしていくための闘いの取り組みが提案されました。

民間ではありえない働き方が公務では行われているというシステムの改革も必要だという声も上がっていました。

田辺岸代（執行委員）

文化おちこち (271)

～いつか猫と縁側で～

2. 愛玩動物（ペット）を迎える時に考えてみた ～生涯飼育費用～

犬はご飯にお味噌汁かけて～猫はご飯に鰹節～て、いつの時代！？現在、犬も猫も室内で飼育することが多く、ペット用品もフードもたくさん種類があります。では、犬猫を迎えたらどれだけ飼育費用はかかるのでしょうか。

生涯飼育費用は一般社団法人ペットフード協会によると、犬は平均寿命を15年として250万円くらい、猫は平均寿命16年として150万円くらいです。実際にはこんなにかかってないよ、もしくは、もっとかかってます！もあると思いますが、どうでしょう。毎日のフードは成長の段階に合わせて必要なもの、病気やアレルギーなどの療法食など金額にびっく

りするフードもあります。

医療費ではワクチン接種など年間で必要なものと、病気や負傷した時の費用がびっくり高額！心の準備と貯金が必要です。

犬のお散歩グッズや猫トイレ用品などの消耗品。室内飼育でも猫ならケージなどに、犬もクレート（箱型ハウス）やサークルなどに慣らして、日頃から落ち着ける場所としておくと、ペットだけのお留守番の時や災害時の同行避難も安心です。あと、たくさんのおもちゃなどのグッズ。友人宅の蘭丸くんに、大切なウサギさんを紹介してもらいました！今度お土産を持っていかねば（笑）（まじゅねこ）



尼崎市へ再びの措置要求

10月23日、組合員を代表として尼崎市で雇用される11名のALTたちが公平委員回に対して措置要求を行いました。

要求事項は6月に支給されなかった期末・勤勉手当の支給です。英文のみとなりますが、支部長の訴えを記載します。

Amagasaki City continues to treat city ALTs unfairly

Recently, 11 direct-hire ALTs, including 5 EWA members, petitioned the City Equity Committee concerning summer bonuses. From fiscal year 2024 The Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) instructed local governments to pay their Fiscal Year Appointed Employees (FYAE), including ALTs, a diligence bonus in addition to their normal term-end bonus. The Amagasaki government agreed to follow these instructions for all their FYAE. However, city ALTs were surprised when they received only the same amount as previous years term-end bonus. Actually, the city says they are paying the new diligence bonus but the same amount is divided into both bonuses. ALTs are the only FYAE which are being treated this way and this practice is strictly banned by the MIC. Therefore, ALTs have filed a complaint with the Equity Committee, following up on a similar grievance they filed last year regarding pay raises.

Gregory Patton（尼崎支部長）



総選挙で野党第3党になった国民民主党がキャスティング・ボード▼同党は政策毎に自民党と協議することで合意▼一番の政策は103万円の壁（基礎控除額）を178万円に▼この政

策は8兆円の税収減だが代替財源はなし▼財源なき減税はポピュリズムの極致▼これを財務官僚出身の玉木代表が知らぬはずはない▼暗殺された安倍元首相の「台湾有事は日本有事」に煽られた大幅軍拡の費用増5.8兆円を充てるか。